

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 ドリーム・ディーピー	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.480	△RG 0.054	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：ドリーム・ディーピー

フレアーの幅 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ

PAPからピンとの距離
4-1/2 インチ

番

MB 4in1/2

研磨剤

比較対照ボール：ギア・エスエス

フレアーの幅 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ

PAPからピンとの距離
4-1/2 インチ

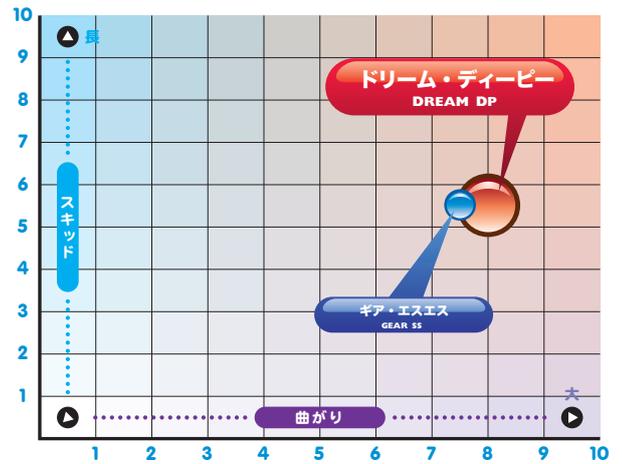
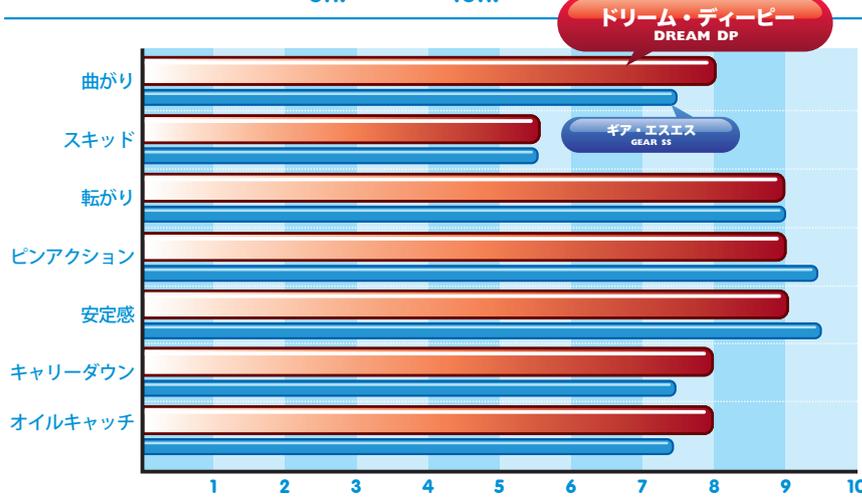
番

MB 4in1/2

研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

4月に発売されるDREAM DP、PURE DP、HONEY DPはそれぞれ、先月3月13日から21日に行われたPWBA Daria Pajak (ダリア・パヨク)プロ全国縦断ツアーを記念して作られたモデルで、彼女のネーミングから”DP”モデルと名付けられています。このDPモデル開発にあたり、3つの異なった領域が用意することができました。その一つがミディアムからミディアムヘビーまで対応可能なDREAM DPです。DREAMと聞けば900Global社の中でも1・2を争う人気ブランドのDREAMとGEARの一つで、このDREAM DPは2015年に発売されたDREAM PROをモチーフに作られており、76 Dig PearlカバーストックとIdentity Asymmetricコアという当時を彷彿させる組み合わせです。

最近ではIdentity AsymmetricコアのDREAMシリーズとGEARシリーズを投球できる機会が増えましたが、76 Dig PearlカバーストックはGEARシリーズでお馴染みの74領域よりもやや強めに仕上げているものの、他のDREAMシリーズの79領域よりは若干弱めであること、また最近900Global社で中心的な役割を果たしている71領域よりも強めにしているため、パフォーマンスを想像しやすいのではないかと思います。実際にDREAM BIG PEARLやGEAR SSなどと比較投球してみると、全体的なキャッチのイメージはカバーストックの領域の順位に当てはまると思います。ただボールのコンセプトに合わせて配色(配合比)で調整を行う現代では、私には一番バックエンドで激しく動こうとするDREAM BIG PEARLとMidでギュッと掴み、柔らかくキレてくるGEAR SSのちょうど中間ぐらいの、Midでのキャッチと柔らかくキレるが交わった性能に仕上がっているように感じます。

特記事項

DREAMシリーズの”DP”ダリアモデル登場。
76 Dig PearlカバーストックとIdentity Asymmetricコアの組み合わせでDREAM PRO当時を彷彿させる仕上がりです。